



2026年6月9日

各 位

会 社 名 株式会社ファンペップ
代表者名 代表取締役社長 三好 稔美
(コード番号：4881 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部長兼 CFO 林 毅俊
(TEL. 03-5315-4200)

抗体誘導ペプチドの経皮吸収型製剤開発に関する共同研究契約締結のお知らせ

当社は、この度、artience 株式会社及びトーヨーケム株式会社（以下「トーヨーケム」）との間で、抗体誘導ペプチドの経皮吸収型製剤開発に関する共同研究契約を締結致しましたのでお知らせいたします。

抗体誘導ペプチドは、患者様の体内で標的タンパク質に対する抗体産生を誘導することにより治療効果を期待するペプチド治療ワクチンです。当社は、機能性ペプチド「AJP001」を強みとする抗体誘導ペプチドの創薬プラットフォーム技術を活用し、さまざまな標的タンパク質に対する抗体誘導ペプチドの候補化合物を創出することにより研究開発パイプラインの強化を図っております。

一方、トーヨーケムは、artience グループのポリマー・塗加工関連事業の中核を担い、メディカル・ヘルスケア領域を注力分野として、経皮吸収型製剤や粘着剤、生体適合ポリマーなどの開発に取り組んでいます。経皮吸収型製剤では CDMO 事業を展開し、多くの製薬企業との受託研究・受託製造を行っています。製剤設計、ポリマー開発、塗加工技術を複合的に融合させることで、「安全かつ肌に優しい経皮吸収型製剤」の実現を目指しています。

本共同研究においては、注射剤と比較して侵襲性が低く、利便性及び安全性に優れた次世代製剤技術として、抗体誘導ペプチドの経皮吸収型製剤の開発を目的とし、当社は動物試験での薬効評価及び安全性評価を行い、トーヨーケムはペプチドの経皮吸収製剤化検討等を行う予定です。

なお、当社は本共同研究における当社担当業務に関する費用を負担する予定ですが、2026年12月期の研究開発費の予測値に変更はありません。

以上